

TBS

三十億の遺産 失踪した弟
そして現れた「妻」を名乗る女—

危険なビーナス

現地調査型ミステリー

東野圭吾

原作：東野圭吾
妻夫木聡 吉高由里子 ディーン・フジオカ 染谷将太 中村アン 堀田真由
麻生祐未 坂井真紀 安藤い い 田口浩正 池内万作 栗原英雄 斎藤市貴 戸田恵子 小日向文世

TBS系
毎週日曜
よる9時

手島伯朗もうひとつの解説記録

10/3 SAT ▶ 12/20 SUN

参加無料

恋も謎もスリリングな絶品ミステリー
危険なビーナス
東野圭吾

講談社文庫より好評発売中!!



イベント参加には
スマートフォンが
必要になります

ドラマの
公式LINE
アカウントを友だち追加
して、謎解きに参加しよう!



所要時間 4 時間～

詳しくはTBSドラマ公式サイトへ
危険なビーナス 検索

賞品

ゲームをクリアすると抽選で素敵な賞品がGETできる!
どれが当たるかはお楽しみ!



30
名様

ドラマ特製
アルコール除菌
ジェル
(非売品)



5
名様

ドラマ特製
スマホ用
ワイヤレス充電器
(非売品)



100
名様

ドラマ特製
クリアファイル
(非売品)



2
名様

京王ギフトカード
(10,000 円分)



10
名様

京王ギフトカード
(3,000 円分)



30
名様

東野圭吾公式ガイド
作家生活
35周年 ver.
(講談社文庫)

※応募期限：2020 年 12 月 20 日 (日) 23 時 59 分 ※賞品応募には、アンケートのご回答が必要となります。 ※応募はお 1 人様 1 回までです。
※当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

ゲームをクリアで必ずもらえる



タカラッシュ! デジタル宝物アイテム
タカラッシュ! のマイページでコレクションできる
デジタルアイテムです。
※タカラッシュ! ハンター登録 (無料) が必要となります。

10月11日スタート TBS系 毎週日曜よる9時

日曜劇場

危険なビーナス

主演・妻夫木聡 × ヒロイン・吉高由里子!

壮大な謎と人間の欲望が絡み合う“危険な”ラブサスペンス!

多くのベストセラーを生み出している東野圭吾による小説を妻夫木聡主演で
ドラマ化。主人公が突然現れた謎の美女と共に失踪した弟の行方を追ううちに、
名家の遺産相続が絡んだ壮大な謎解きに巻き込まれていくストーリー。
妻夫木は 16 年ぶりに TBS 日曜劇場で主演を務める。
そして物語の鍵を握る謎の美女・矢神楓役には吉高由里子。
そのほか、ディーン・フジオカ、染谷将太、中村アンらといった超豪華キャストで
スリリングな物語をお届けする。

名家の 30 億にもおよぶ遺産相続の行方は?
突然現れた謎の美女は敵なのか? 味方なのか?!

★見逃し配信は民放公式テレビポータル Tver (https://tver.jp/) @kikenna_venus
★全話一挙配信は Paravi (https://www.paravi.jp/) kikenna_venus_tbs
★番組公式 HP (https://www.tbs.co.jp/kikenna_venus/)

危険なビーナス 東野圭吾

惚れっぽい独身獣医・伯朗が、
新たに好きになった相手は、失踪した弟の妻だった—

ある日、獣医の伯朗のもとにか
かってきた一本の電話。「はじ
めまして、お義兄様つ」。弟の明
人と最近結婚したというその
女性・楓は明人が失踪したと
いい、伯朗に手助けを頼む。原
因は明人が相続するはずの莫
大な遺産なのか…。

恋も謎もスリリングな
絶品ミステリー

講談社文庫より
好評発売中!!



定価：本体 900 円 (税別)

注意事項

歩行中の謎解き、スマートフォンの操作は大変危険ですのでおやめください。

●無料でご参加いただけますが、捜索に必要な交通費はお客様のご負担となります。●本イベントは TBS ドラマ『危険なビーナス』公式 LINE アカウントの友だち追加が必須となります。参加される際はスマートフォンアプリ「LINE」のインストールをお願いいたします。●LINE の使用および抽選の応募にインターネット接続が可能なスマートフォンが必要となります。また、左記による通信料はお客様のご負担となります。●賞品への応募はお 1 人様 1 回までとなります。●設置物を発見した際は、動かしたりいたずらをしたりしないでください。●設置物は次の場所にありませんので捜索しないでください。(立入禁止の場所/駅構内を除く有料施設内/線路内) ●参加中の事故やケガ、器物破損などで発生した損害については、参加者個人の責任となりますのでご理解の上でご参加ください。●SNS・ブログ等に参加の感想や写真を投稿いただく際、本イベントの解答につながるような写真の使用はご遠慮いただきますようお願い申し上げます。●駅係員や施設のスタッフは謎解きの答えやヒントは知りません。謎解きが難しく困った際は公式 LINE アカウントのヒントをご参照ください。●その他ご不明点がある方はコチラにてご確認ください。(https://www.tbs.co.jp/kikenna_venus/)



イベントの参加にあたっては、政府より発表されております新型コロナウイルス感染症対策の基本方針や最新情報をご確認ください。また、発熱を含む風邪のような症状や体調不良の際は、参加を控えていただくとともに、皆様の健康と安全確保を最優先にお考えいただいた上で、参加のご判断をお願いいたします。



京王電鉄では、新型コロナウイルス感染症対策としてさまざまな取り組みで感染拡大防止に努めています。ご利用のお客様におかれましても、マスクの着用・手洗いなどの感染症対策に、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。

プロローグ

Next

※ LINE の方は「暗号の解説をはじめる」のボタンを押してください。

次のページに進み、暗号解説を始める。

診察が一段落した手島伯朗の元に、矢神楓から電話がかかってきたのは、下痢気味の猫を連れてきたジーンズスカートの女性を見送って、診察が一段落した時だった。

助手の蔭山元美からスマートフォンを受け取り電話に出ると、楓の慌てた声が聞こえてきた。

「お義兄様、お仕事中だったらすみません。大変な事件が起きてまして」「事件？」

伯朗は当惑し、それから元美に聞こえないように声を潜めた。

「明人―君の夫が行方不明になる以上にどんな事件が起きるっていうんだ」「私もまだ詳しくはわからないんですけど、矢神の御屋敷の保管庫が荒らされたらしいんです。これは明人君を探す重要な手がかりの臭いがします」

荒らされた、という不穏な言葉に一瞬背筋が寒くなる思いがした。

伯朗の異父弟・矢神明人が失踪した。

それを明人の妻だと名乗る女性、楓から知らされた伯朗は、成り行き上、明人の行方を調査することになる。楓は明人の失踪には、名家「矢神家」の人々が関与しているのではないかと考えているようだった。

明人は名家「矢神家」の跡取りであり、全ての遺産を受け継ぐことになっている立場だ。遺産絡みの事件である可能性は誰でも思いつくだろう。

今回荒らされた保管庫とはつまり、明人が受け継ぐはずの矢神家の遺産―総額30億はくだらないとか―が保管されている部屋のことだ。

その日の夕方、伯朗は楓と共に矢神邸を訪れた。矢神邸には親戚連中が集まっていた。現在矢神家を取り仕切っている伯朗の叔母・波恵から事情を聞くと、おかしい答えが返って来た。保管庫は一部荒らされていたが無くなった物はない、というのだ。

その代わり、荒らされた場所に紙束が置かれていたらしい。それには、不可解な記号や文字が書かれていた。

「これ、もしかして暗号じゃないですか」という楓の言葉に、波恵が思わぬことを言う。

「この筆跡は、私の兄……康治のものです」

康治は伯朗の義父、そして明人の実父にあたる、矢神家の現当主だ。現在は寝たきりで意識がない。犯人は一体何が目的で保管庫を荒らし、康治氏による暗号を残していたのだろう。

「これ、コピーを取っても良いでしょうか？」

楓が真剣な瞳で暗号を見つめている。この暗号を解けば、保管庫荒らしの犯人だけではなく、もしかしたら明人の失踪に関する情報につながるかもしれない。伯朗も暗号を見つめた。

一筋縄ではいかない謎解きが始まる。

遊び方

ゲームを始める前に

本イベントへ参加いただくにはTBSドラマ『危険なビーナス』公式LINE アカウントの友だち追加が必要となります。

(ストーリー、ヒント等の閲覧・解答の報告に使用します)

※お持ちのスマートフォンに「LINE」アプリのインストールをお願いいたします。



ID: @kikenna_venus

ゲームの始め方

TBSドラマ『危険なビーナス』公式LINE アカウントのメニューに表示されている『京王線謎解きイベント』手島伯朗もうひとつの解説記録』をタップしていただくと謎解きがスタートします。

イベント中の画面について



- 1 ヒントを見る**
表示された謎のヒントを確認することができます。謎が難しく困った時にお使いください。
- 2 登場人物**
『危険なビーナス』の登場人物一覧を確認することができます。※TBSドラマ『危険なビーナス』公式サイトへジャンプします。
- 3 路線図**
京王線・京王井の頭線の路線図を確認することができます。※京王電鉄の路線案内のページへジャンプします。
- 4 謎解きをやめる**
謎解きを中断することができます。※再開したい時は公式LINE アカウントのメニューより『京王線謎解きイベント 手島伯朗 もうひとつの解説記録』をタップしてください。

登場人物



や がみ こう の すけ
矢神康之介
康治の父 (故人)



や がみ やす はる
矢神康治 (68)
伯朗の義父
明人の父
医師



や がみ あき と
矢神明人 (29)
伯朗の異父弟
康治の息子



や がみ か え で
矢神楓 (30)
明人の妻



て し ま は く ろ う
手島伯朗 (38)
池田動物病院
院長代理



や がみ ゆ う ま
矢神勇磨 (40)
康之介の養子
レストラン経営



や がみ さ よ
矢神佐代 (61)
康之介の養子
クラブのママ



は せ く ら ゆ り か
支倉百合華 (26)
明人の従妹



や がみ ま き お
矢神牧雄 (56)
康治の異母弟
医師

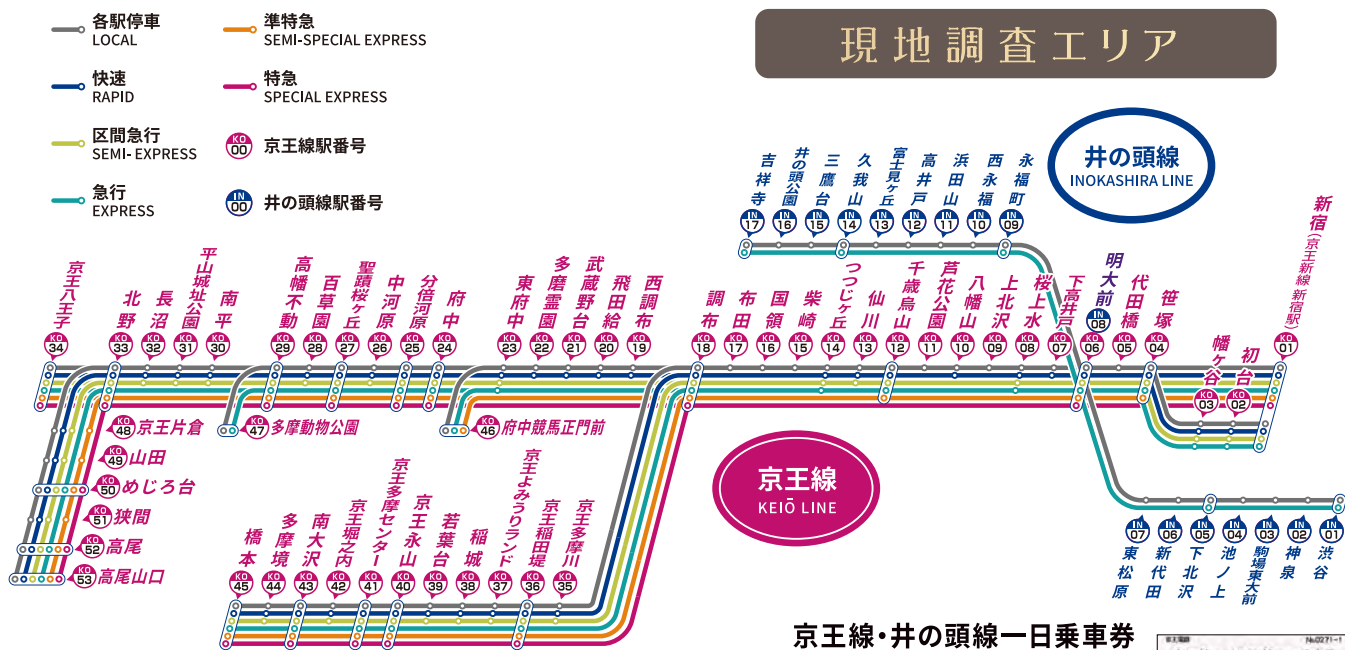


や が み な み え
矢神波恵 (66)
康治の妹

詳しい相関図を見たい方は TBS ドラマ『危険なビーナス』ドラマ公式サイトへ



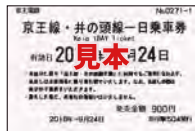
現地調査エリア



京王線・井の頭線一日乗車券

京王線・井の頭線全線を、1日に限り何回でもご乗車いただけるおトクな乗車券です。

大人900円/小人450円

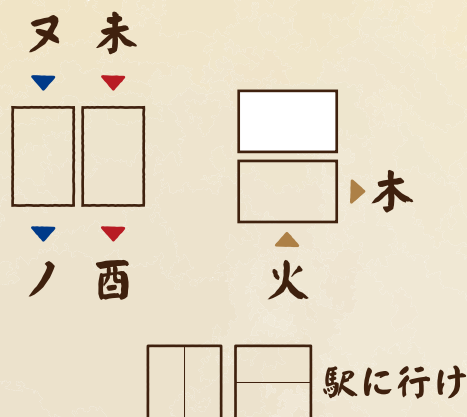


※危険なビーナス謎解きイベント用路線図です。

一日目

翌日、伯朗と楓は、喫茶店で暗号と向き合っていた。一晩中考えていたと楓が言う。「暗号は5つ。どうも、大きな暗号を解くためには、小さなものを4つ解く必要があるみたいです。期待しています、お義兄様」
「妙なことになったな……」
「こういうものこそ明人向きじゃないか、と頭脳明晰な弟のことが脳裏に浮かぶ。しかし楓は真剣だ。」
「まずはこれからいきましょう。多分、前後の文字が何を表しているかが、大事な気がするんですけど」
目の前で楓が困っているのだ。伯朗は暗号に向き合った。

Step.1



Next 駅の名前がわかったら LINE に報告しましょう。※ひらがなで入力

暗号が示した駅に伯朗は覚えがあった。あれは高校に上がったばかりの頃だった。確かその時、まだ小学校に上がったばかりの明人がトンネルに興味を持っていたため立ち寄っていたのだ。母や康治氏とどこかへ向かう途中だったのかも知れない。
しかし何故この駅を訪れたのかは、思い出せなかった。
その頃には矢神の家に対してはつきりと疎外感を持っており、家族で出かけるのも億劫になっていたことだけを覚えていた。

二日目

「お仕事の方は大丈夫なんですかあ？」
楓の何気ない一言が刺さる。病院を出るときの、伯朗を見つめる助手・蔭山元美の冷めた視線が思い起こされる。もちろん自分の仕事に手を抜いているつもりはないが、この一連の騒動で気が散っているのは確かだった。
「今日は午後休診だから問題ない。やるべきことはやっているさ」
そう言ったものの、暗号の解説なんて探偵の真似事のようなことをしていると知ったら、元美はどんな顔をするだろう。
それでも伯朗は少しずつこの解説に刺激を感じ始めていた。次の暗号は少しシンプルなものだが……。

Step.1



Next 駅の名前がわかったら LINE に報告しましょう。※ひらがなで入力

暗号で示された駅に到着し、駅のアナウンスを聞いた時、伯朗の脳裏に昔の記憶が甦った。あれは確か中学一年生の夏休み、康治氏の提案で、母と当時幼児だった明人も一緒に、大きな植物公園に向かった時だ。四人で賑わう電車に揺られたのだった。当時いつも勉強や習い事で子供ながらに忙しかった明人にはこの時は珍しい外出だった。母は明人に窓の外に見えるものを指で示しながら、伯朗の方を気にして時折微笑みかけてきていた。しかし伯朗は、自分はいない方がいいのではという居心地の悪さに襲われていた。視線に気づかない振りをして、鞆の布地についた小さな汚れをじっと見ていた。だから窓の外を見やる明人がどんな表情をしていたのか、伯朗には思い出せなかった。

二日目

「一つの手掛かりだけでは、やはり何もわからないな」
不安そうな伯朗の様子を見た楓が明るい声を出した。
「どんどん行きましょう。全部の手掛かりを集めたらわかるようになっていくのかもしれない。絵が沢山あって可愛いですし、次はこの暗号にしましょう。この絵が何を表しているのかが大事だと思うんですけど」
楓の前向きさや行動力には感心させられる。この暗号も本当に全て一度は自分で考えてみたのだろう。大切な夫の手がかりになるのかもしれないのだから当然だ。
何故か複雑な気持ちが胸によぎるのを感じながら、伯朗も次の暗号に目を落とした。

Step.1



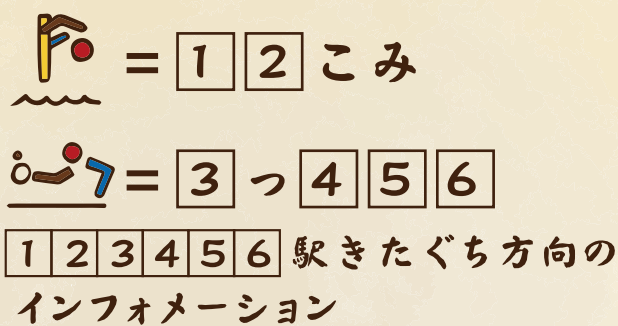
Next 駅の名前がわかったら LINE に報告しましょう。※ひらがなで入力

そこは伯朗が初めて訪れた駅だった。何故康治氏がここに手掛かりを残したのか予想もつかない。
壁の近くに据えられた女性の彫刻に目をやりながら、見晴らしの良い場所に辿り着く。隣で景色にはしゃぐ楓を見ていると、まるでデートのようだ。
「そういえばここ、美味しいイタリアンのお店があるんですよ」
「へえ。明人ときたのか」
「いえ、いつか行こうって言うってたんです。彼が小学校卒業のお祝いの時に、ご両親に連れてきてもらったんですって」
楓と明人は、まさに本日のデートをここで楽しむつもりだったのだろう。他にもラグビーの試合にご両親に連れて行ってもらったこともあるんですけど、と明人のことを楽しく話すのを見て、嫉妬に似た感情が揺らめくのを感じた。

四日目

「これについての、君の見解は？」
最後の小さな暗号を示しながら尋ねると、楓はうーんとうなった後に「スポーツ？」を表しているんだと思うんですけど」
先ほどから、楓は暗号の答えにこそ辿りついてはいないものの、鍵となるひらめきや鋭い考察を披露する。頭の回転が速いのだろう。
「ではそれをもとに考えてみようか」
「なんだか探偵と助手って感じがすね！」
他愛ないやりとりで肩をすくめながら、暗号に向き合う。全ての暗号を解けば何か光明が見えるのだろうか。

Step.1



Next 駅の名前がわかったら LINE に報告しましょう。※ひらがなで入力

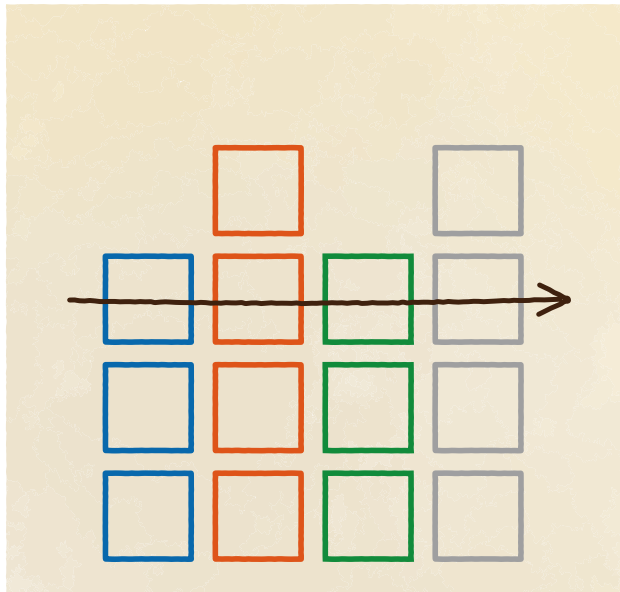
駅に降り立つと、楓が懐かしそうに辺りを見回した。
「あ、私ここ知ってます。友達と待ち合わせたことがあるんです、サッカーの応援で」
伯朗は不意に明人の言葉を思い出した。それは母が死んだ16年前……伯朗が21歳の時、仮通夜をふたりで過ごした夜のことであった。
「この前、スタジアムに行ったんだ。父さんに誘われて、3人で」
初めてのスポーツ観戦だったらしい。悪くなかったが、最後に3人で出かけた思い出になってしまった、という。伯朗は明人の顔を見ながら、子供の頃に康治に連れられて母と3人で相撲を見に行ったことをぼんやり思い返していた。きっと康治氏なりに自分に気を遣って、歩み寄ってくれていたのだろう。
はしゃぐ楓を眺めながら伯朗は胸にもやもやとしたものが渦巻くのを感じた。

駅から少し離れた喫茶店に入る。伯朗はテーブルにこれまで手に入れた4つの手掛かりと大きな暗号のコピーを広げた。これで、この暗号を解くためのピースがそろったはずだ。

「暗号を解いたら何が現れるんでしょうね。これまでみたいに、駅の名前が出るんでしょうか、それとも何か遺産の品？」

何故、康治氏はこのような暗号を作ったのだろう。誰の目にも触れさせたくない何かを隠したのか――それならばわざわざ暗号を残す必要もない。暗号にしたということは、誰かに解いてもらうためのはずだ。では、一体誰に？

伯朗はこの店おすすめだというレモネードを一口含んで、謎に向き合った。



Next

答えがわかったら

LINE

に報告しましょう。※ひらがなで入力

⚠ 以降は指示が出るまで解かないでください

楓の連絡を受け、矢神邸には波恵、佐代、勇磨、牧雄、百合華がいた。

波恵が住んでいる矢神邸で、怪しめられずに自由に動けるのは矢神家の人々くらいだ。保管庫が荒らされ暗号が発見された時のアライを調べれば、自ずと怪しい人物が浮かび上がってくるはずだ。

伯朗はいつの間にか調査にのめり込んでいる自分に気が付き、驚いた。しかし康治氏は、こうまでして何を残したかったのか。各地を巡り思い出が甦った今、それを知りたいという思いが強くなってきた。できることはしなければ気が済まない。

伯朗と楓は視線を交わすと頷きあい、矢神家の人々の事情聴取を始めた。

矢神家一族への事情聴取について

Step.1

LINE

に表示された手順に従い矢神家一族に事情聴取をはじめましょう。

※全員本当のことを言っています。

！ 6ページの「矢神家一族への事情聴取メモ」を活用しよう

Step.2

真実がわかったら

LINE

に表示された方法に従い、

報告しましょう。

メモ

自由に使いください

矢神家一族への事情聴取メモ

時間経過						
⑦	⑥	⑤	④	③	②	①
波恵						
百合華						
暗号発見！						

楓は人の話を引き出すのが上手く、伯朗は内心舌を巻いていた。互いに聞き出した情報を照らし合わせると、ひとりの人物が浮かび上がる。

「この人からも少し詳しく話を聞こう」

しかし、その人物は矢神邸から姿を消していた。伯朗達が話し合っている間に、用事があると出ていったらしい。偶然か、はたまたこれ以上追及される前に逃げたのか。すると楓が一冊の手帳を持ってきた。

「お義兄様、これ。あの人が忘れていったみたいです。ここに、あの人の向かった先の手掛かりがあるかも」

伯朗は、そんな都合よく進むはずがない、という言葉を吞み込み、手帳を受け取った。手帳をばらばらとめくると、楓が声を上げてページを指さす。そこには怪しい謎が記されていた。これが目的の人物の居場所を示すものであることを願いつつ、伯朗はペンをとった。

⚠ 以降のストーリーは

LINE

でのみ展開されます。引き続きお楽しみください。